

2022年2月泉ブロック会議

日時： 2022年2月6日(日)18:00～(泉ブロック所属チームのみで開催します)

コロナの状況により中止または2021年度役員での開催もあり得ますので、あらかじめご了承ください。

会場： 寺岡市民センター第2・第3会議室

議題：

1. 2021ミヤギテレビ杯 宮城県サッカースポーツ少年団協議会 新人大会(11月23～28日) <資料ダウンロード>
優勝：ベガルタ、2位：S・KSC、3位：館腰、4位：セキ浜
2. 2021県民共済カップU-11少年サッカー大会(11月23, 27日) <資料ダウンロード>
優勝：上杉、2位：旭丘、3位：RED EAScT、4位：北中山・館
3. THFA フジパンCUP 第9回 東北U-12サッカー大会(12月11, 12日) <資料ダウンロード>
優勝：ベガルタ、2位：バンディッツいわき、3位：サンアルタス大船渡、4位：盛岡太田東
4. 新とみやはりきゅう整骨院杯 第19回泉ドリーム U10 サッカー大会(12月18, 19日) <資料ダウンロード>
優勝：ベガルタ、2位：TOMITA CITY、3位：LIBERTA、4位：セレスタ
5. JFA第45回全日本U-12少年サッカー大会(12月26～29日) <資料ダウンロード>
優勝：レジスタFC(埼玉) 2位：鹿島アントラーズ(茨城)
3位：菟道SSS(京都)、横河武蔵野FC(東京)
6. 第19回ベガルタカップ 2021 決勝大会(1月15日) <資料ダウンロード>
優勝：ベガルタ、2位：S・KSC、3位：MESSE宮城
7. 第33回ヒロスポーツ杯(U-12)泉予選(12月4日～1月16日) <資料ダウンロード>
①第1代表：寺岡GALLANTS、第2代表：セレスタ、第3代表：ロングライフ、第4代表：VIVO
~~②本大会：2月26日～3月6日 コロナ禍のため中止~~
8. 泉カップについて
 - 1) 開催の可否(当初は2022年2月26日・27日開催)
 - 2) 試合形式
 - ・2021年2月27,28日に泉ブロックU-12交流会(4チームずつ4組に分かれて、リーグ戦)を行った。
 - ・2020年2月：①泉12+黒川4+招待8(青葉2、太白2、若林1、宮城野1、大崎1、新庄1)
②1日目に4チームずつ4組に分けて予選リーグ戦(シードは設けない)を行い、各予選組の順位に応じて、2日目に1～4位リーグ戦をそれぞれ4チームで行った。
 - 3) 出場チーム、会場等の確認
 - 4) 予算案および参加費について
 - 5) **抽選会**
9. 第22回東日本北海道地区選抜交流サッカーフェスティバル
10. 2022 第44回 宮城県サッカースポーツ少年団フェスティバル(旧コカコーラ杯)
11. U-12サッカーリーグ2022について
 - 1) 参加チーム確認
 - 2) リーグ戦方法について
 - 3) **抽選は2月以降**
12. 各部より
 - 1) 競技部
 - 2) 審判部：後述の【通達】
 - 3) 技術部
~~仙台チャンピオンズカップ(2月19, 20日シエルコム仙台) コロナ禍のため中止~~
 - 4) 技術部女子部
 - ①JFA U-12ガールズゲーム東北2022 U-12女子サッカー交流大会in福島(1月8～10日) <資料ダウンロード>
優勝：茨城TC U-12女子、2位：八戸TC、3位：秋田県U-12女子、6位：泉
 - ②第19回JFA東北ガールズエイト(U-12)サッカー大会(2月20日) コロナ禍のため中止

13. その他

- 1) 2022 年度泉ブロック役員改選について
- 2) 2022 年度泉ブロック予定(総会の開催等)について
- 3) その他

【補足】

★コロナ禍のため、今回のブロック会議への参加は任意といたします。

★参加されるチームからは1名の参加をお願いします。

★欠席されるチームは2月3日(木)まで**ブロック長に**連絡をお願いします。その際に、

①泉カップへの参加不参加(参加の場合は会場提供の可否)

②2022年度泉ブロック役員改選についてのご意見

③2022年度泉ブロック予定についてのご意見

をお伝えくださいますよう、お願いいたします。連絡をいただけない場合は

①泉カップ不参加

②2022 年度ブロック役員に同意

③泉ブロック予定に同意

とさせていただきます。

★欠席されたチームに関しての抽選はブロック役員に一任していただきます。

★会議内容は議事メモ等で各チームに展開いたします。

■2022年度の連絡者・携帯メアド登録者・各部登録者は、各ファイルをブロックHPからダウンロードして、3月17日(木)までブロックメールにお送りください。

【通達】

U-12選手権宮城県大会において、著しく長い髪の毛の選手との競り合いで相手競技者の顔にかかるなどの事象が生じたため、審判部のほうに問題提起されました。マッチコミッショナーを務められている東北学院大の松原先生や長年女子国際審判を務めた鮎貝先生に対応を確認したところ、

松原氏談:「サッカー競技規則の基本的考え方と精神」に基づくと「競技者の快適性の担保」から相手競技者に不快感を与えないような対応が求められるとのこと。

鮎貝氏談:女子審判サイドからは「試合の円滑なコントロールの観点」から「背番号が明確に確認できること」が試合開始前の確認の1つとしている。

とのことでしたので、各チーム内の長髪の選手は試合前に、背番号に髪の毛がかからない程度に髪の毛を束ねるなどの対応を、選手及びご父兄へ指導をお願いします。